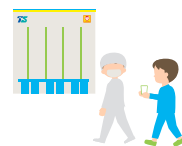


「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。



代表取締役社長
今村 将也

東洋水産グループは、CSR活動方針に基づき、すべてのステークホルダーに「笑顔」と「健康」をお届けできる会社に進化するため、昨年、3カ年中期経営計画を策定し、4つの基本戦略への取り組みをお約束いたしました。2年目となる2017年度も、事業を通じた「5つの笑顔」の実現に向け、「工夫」・「実行」・「継続」をキーワードに取り組んでまいります。



東洋水産グループ CSR 活動方針

東洋水産グループは「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」をスローガンに、「食」を通じて、それぞれの国や地域の皆さまに笑顔を届けたいと考えています。

私たち一人一人は、「やる気と誠意」を胸に仲間や関係者と協力し、事業活動を通じた社会貢献に励みます。

それにより、社員の働きがいや誇りが生まれ、グループ全体の成長につながります。「笑顔」という言葉がすぐに連想できる企業グループを目指し、東洋水産グループらしいCSR活動を行います。

中期経営計画の進捗状況

3カ年中期経営計画の初年度は、次の4つの基本戦略の実行により、売上高は計画を下回りましたが、経常利益・営業利益はともに計画を上回りました。

1. カテゴリー No.1 商品の育成

ロングセラー商品のさらなる伸長に加え、新ブランドの定着・育成を図り、簡便ニーズや健康志向の高まりに対応した商品ラインアップの拡大を行いました。

今後も、「MARUCHAN QTTA」等の新商品や、ロングセラー商品の継続的なブランド力強化に取り組めます。



事業を通じ「5つの笑顔」の実現を目指します



2018年度経営指標目標

売上高	4,300 億円
営業利益	305 億円
売上高営業利益率	7.1%
経常利益	315 億円

Smiles for All.
すべては、笑顔のために。

5つの笑顔

社員に笑顔
社員一人ひとりが主役となり、笑顔で活躍できる組織を目指します。

次世代に笑顔
次世代を担う子どもたちの笑顔のため、心と体の健やかな成長をサポートします。

食生活に笑顔
安全・安心でおいしい商品をご提供することにより、お客様が笑顔になる食生活を守ります。

社会に笑顔
社会の一員として、それぞれの国や地域の皆さまと連携し、社会の笑顔に貢献します。

2. 海外展開の加速

インドでの合併事業においては、2016年11月より現地での生産を開始し、A&Mブランドの袋麺2品を発売しました。また、中南米市場では、将来的にブラジルでの生産を視野に入れ、事業拡大に向けた取り組みを始めています。

3. 事業の選択・集中・連携

2016年8月に西日本における即席麺の新しい生産拠点となる関西工場の稼働を開始しました。また、成長カテゴリーである米飯およびフリーズドライの分野でも生産設備の増強を計画しています。

4. 経営基盤の進化

生産技術を伝承するプロジェクトを実施し、技術力や人材力の向上を図りました。また、ダイバーシティ推進室を発足させ、働き方改革に向けた取り組みを実施しました。今後は、さらなる品質保証体制の強化や、持続可能な成長に向けたCSR活動を推進します。

これからも、すべてのステークホルダーに笑顔と健康をお届けできるよう、目標達成に向けた取り組みを進めてまいります。

